

この度は、ジムニー・ハードカット用サイドシルガードをお買い上げありがとうございました。
取り付け作業はくれぐれも注意して下さい。

用意していただく物

- ①切断器具(グラインダー、ジグソーなど)
 - ②電動ドリル(ドリル刃Φ2.2~Φ2.4) ※1
 - ③プラスドライバー
 - ④シール材
 - ⑤サビ止め材
- ※1:100円ショップで売っているもので十分です。



Why do we climb the mountain?
Because JIMNY is there. Let's climb the mountain more high and high!

ジムニー専門店 モーターファーム
<ファーム株式会社>
〒580-0013 大阪府松原市丹南4丁目201番地1
TEL.072-338-8222 / FAX.072-338-8223
https://www.motor-farm.com/

パーツお問い合わせ専用窓口

TEL : 072-338-8224
E-mail info-f@motor-farm.com

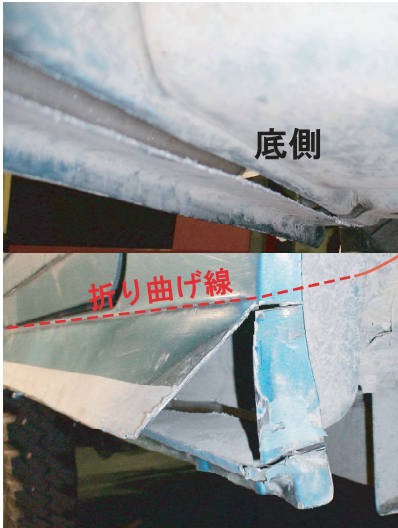
◆以下、サイドシルを折り曲げて取り付けを行う方法を記載しますが、工程4、5の部分でしっかりとコーキング処理を行えば、サイドシル全体を切断して取り付けを行った方が作業的に非常に楽です。
板金作業を行ったことがない場合にはサイドシル全体を切断して取り付ける方法をお勧め致します。

◆◇取り付けに関する注意◇◆

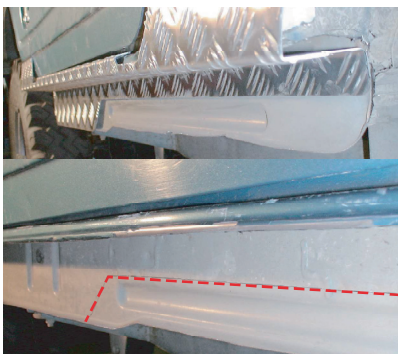
サイドシル自体の歪み、腐食(サビ)等により、車体と商品に間に隙間ができる場合があります。
取り付けの際には極力、歪みを修正、腐食(サビ)を取り除いて取り付けを行って下さい。
※工程4、5でのコーキング処理である程度の隙間は隠すことはできます。



1. サイドシルの段になっている上側部分から81mmの場所に罫書き線を引きます。
※サイドシル全体を切断する場合には、破線の部分で切断して下さい。



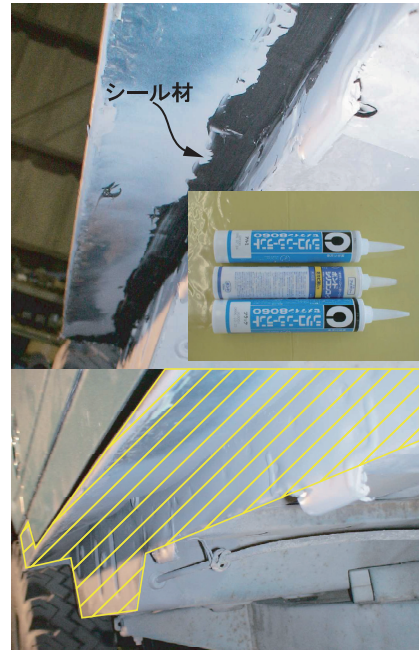
2. 切断機①を用いて、罫書き線に沿ってサイドシルを切断します。
底側部分、タイヤハウスの中も切断して、段(破線部分)に沿ってサイドシルを折り曲げます。
※サイドシル全体を切断する場合には、破線の部分で切断して下さい。



3. サイドガードを借り付けし、切断線を引きます。

切断する場合にはこの破線でカットします。

タイヤハウスの中も真っすぐ切断します。



4. サビ止め材⑤を切断した部分に塗布して防錆処理を行います。
隙間がある部分、サイドガードが当たる部分(黄色斜線部分)にシール材④を塗布して水が入らないようにします。

サイドガードを取り付け、電動ドリル②を用いて車体に穴を開け、その都度、開けた穴にビスをドライバー③で捻じ込んでいきます。

Point:ビスを捻じ込む際、ビスのネジ部分にシール材④を付ければビスの浮き等が目立たなくなります。
(シール材は、サイドガード或いはビスと略同じ色を選択します(アルミ色等)。)
また、このような処理を行うことによりビス穴からの水の浸入を防ぐので、サビを防止します。
※シール材はホームセンターで¥300位で購入できます。
画像のものは、「セメダイン株式会社 シリコーンシーラント」です。



5. サイドガードを取り付けた後、隙間が空いている部分にコーキング材④を充填して水が入らないようにします。

不明点等がございましたら気軽にご連絡下さい。